

令和5年度 千葉市立高洲第三小学校



## 始業式

令和5年度に「高洲第三小学校は50歳」をむかえます。  
みなさんに「やってみよう」ということを話します。

高洲三小のはじまった日

昭和49年5月1日

9クラス 子どもの数272人 先生16人

令和5年度

14クラス 子どもの数352人 先生40人



昭和49年  
1974年の  
高洲三小

はじめは、教室が3部屋。体育館やプールがありませんね。



昭和49年  
1974年の  
高洲三小

正門やフェンスもできていません。



昭和49年  
1974年の  
高洲三小

工事中の体育館

ことしの高洲第三小学校

- 給食 がかわる
- トイレ がかわる
- ながし がかわる
- カベ がかわる
- エレベーター ができる

ことしは、たくさんのが かわります。



## 創立50周年記念行事



11月には「50周年記念」のイベントが予定されています。  
当日はBMXフラットランドという競技の「池田貴宏さん」をおむかえする予定です。

今日 できなかったことが  
明日 は できるかもしれない

池田貴宏さんはこのように考えて、練習を続けました。

# 何万回もの転倒

## Ike Spin

### イケスピンを完成

そして、世界初の回転技「Ike Spin」を完成させたのです。  
これと同じようなことを、大谷翔平選手も言っていました。

成功するとか失敗するとか

僕には関係ない

それをやってみる事のほうが大事

大谷翔平 選手

# やってみたこと

## できるようになったこと

つまり「できるようになったこと」それ以上に「やってみたこと」が大切だということです。

かんが　　よ  
考えなくても良いこと

いつかやろう

まちがえたら、はずかしい

ひととちがったら どうしよう

「やってみる」ときに考えなくても良いことはこのようなことです。



成功と失敗は反対の方向にあるものではありません。



成功と失敗は同じ方向にあるのです。失敗の先に成功があるので  
す。

ですから、みんなでいろいろなことを「やってみましょう」安心して挑戦  
できる高洲第三小学校をみんなで作りましょう。